

林光追悼・東混 八月のまつり

東京混声合唱団 特別定期演奏会

2012年8月9日(木)

第一生命ホール

(晴海トリトンスクエア内)

19:00 開演 (18:30 開場)

入場料 (税込み・全席自由) 一般 4000円

学生 (大学生以下) シニア (60歳以上) 3000円

※シニア券、学生券は、

トリトン・アーツ・ネットワーク・チケットデスクと
東京混声合唱団事務局でのみ販売します。

電話のほかにホームページをご利用下さい。

指揮 山田和樹

Conductor: YAMADA Kazuki

指揮・ピアノ 寺嶋陸也

Conductor/Piano: TERASHIMA Rikuya

照明 立川直也

—古賀満平追悼—

まつり

33

原爆小景

LITTLE LANDSCAPES OF HIROSHIMA
for mixed chorus
(Text by HARA Tamiki / Music by HAYASHI Hikaru)

●作曲・林光 / 詞・原民喜

水ヲ下サイ (1958)

日ノ暮レチカク (1971)

夜 (1971)

永遠のみどり (2001)

—混声合唱とピアノのための一

コメディア・イン・サラータ

LA COMMEDIA DELL'INSALATA
for mixed chorus and piano

●作曲・林光 / 詞・俵万智「サラダ記念日出版25周年」(1988)

日本抒情歌曲集より

●編曲・林光

浜辺の歌 (曲・成田為三) 野の羊 (曲・服部正)

この道 (曲・山田耕筰) 曼珠沙華 (曲・山田耕筰)

ゴンドラの唄 (曲・中山晋平)

うた ねがい

●作曲・林光 / 詞・佐藤信 (1985)

光さんに
さよならは言わない



■問い合わせ・前売り■

●東京混声合唱団事務局 TEL 03-3226-9755 FAX 03-3226-9882

〒160-0005 東京都新宿区愛住町23番地 ベルックス新宿ビルII 6F

<http://homepage3.nifty.com/TOUKON/>

●トリトン・アーツ・ネットワーク・チケットデスク

TEL 03-3532-5702 <http://www.triton-arts.net>

●チケットぴあ TEL 0570-02-9999 (Pコード 167-862)

●CNプレイガイド TEL 0570-08-9990

●ローソンチケット TEL 0570-000-407 (Lコード 34124)

●東京文化会館チケットサービス TEL 03-5685-0650

●東京コンサート <http://www.tokyo-concerts.co.jp/>

※東京コンサートHPで予約して、ヤフーイーベイで支払い、受け取りができます。

林光追悼・東混 八月のまつり

東京混声合唱団 特別定期演奏会



撮影:Marco Borggreve

山田和樹 (指揮) YAMADA, Kazuki

1979年、神奈川県生まれ。2001年、東京藝術大学指揮科卒業。指揮法を松尾葉子・小林研一郎の両氏に師事。

2009年、第51回ブザンソン国際指揮者コンクールに優勝、併せて聴衆賞も獲得。2011年、出光音楽賞受賞。

現在、NHK交響楽団副指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢ミュージック・パートナー、横浜シンフォニエッタ音楽監督、東京混声合唱団レジデンシャル・コンダクター。ベルリン在住。

2012/13シーズンより、スイス・ロマンド管弦楽団首席客演指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者に就任予定。



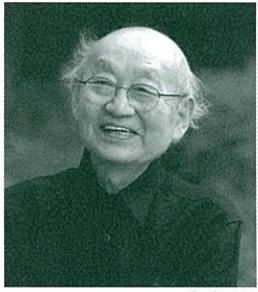
寺嶋陸也 (指揮・ピアノ) TERASHIMA, Rikuya

1964年生まれ。東京芸術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。86年第1回摄津音楽祭L.C.コンクール金賞受賞。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、97年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」などは高く評価された。作曲のほか、ピアノの演奏やコンサートの企画、99年からは美幌町の音楽祭の音楽監督をつとめるなど、活動は多方面にわたる。CD「大陸・半島・島／寺嶋陸也作品集(ALCD-9026)、その他室内楽や歌曲の伴奏など、多くのCDがある。



林光 HAYASHI, Hikaru

1931年東京生まれ。東京芸術大学音楽学部作曲科中退。尾高尚忠、池内友次郎に師事。1953年間宮芳生、外山雄三らと「山羊の会」を結成。同年、「交響曲ト調」で芸術祭賞を受賞。1956年「オーケストラのための変奏曲」で第4回尾高賞を受賞。1961年「裸の島」(新藤兼人監督)で第2回モスクワ映画祭作曲賞を受賞。1996年「ヴィオラ協奏曲(悲歌)」で尾高賞を受賞。社会的メッセージをもった作品も多く、また日本語と音楽との自然な結びつきを探し、オペラシアターこんにゃく座の芸術監督・座付作曲家として第30回サンタリーネ音楽賞を受賞。近著「私の戦後音楽史」(平凡社)。2008年小学館より「林光の音楽全1巻」(CD20枚)。2012年1月5日永眠。



©T.OHARA

広場に一本の柱を立てれば充分だ
人びとはすぐさまそのまわりにあつまって祭りがはじまる
と 昔のひと ルソーだったかロマン・ロランだったかは 言った
だが いま私たちは知っている
一本の柱で祭りなんぞははじまらない
それどころか 私たちは私たちじんの意志で私たちの街の広場に柱一本
立てることさえ 許されない
それを あえてした 海峡ひとつへだてた都市の人びとが どんな目にあ
わされたか私たちは知っている
世界は にせの祭りに満ちている
にせの祭りは 人びとをくさらせる
体操競技で いままさに満点の演技を終ろうとする瞬間の 十八才の少女
に向かって《落っこちまえ》と野次をとばせるところまで にせの祭
りは人びとの心をすさまじ
こんな世界は がまんできない
だから私たちは ちいさくともほんとうの祭りをやるために きょうここ
にあつまった
それは 私たち日本人が この地球上の人間が 先祖のために これから
生れる人々のために 生命をかけて祭りつけなくてはならない祭りだ
ヒロシマのデルタに
若葉うづまけ (原民喜)
作曲できるはずのないこの詩句が 作曲されうたわれる日まで 祭りはつづく
鎮魂でなく あえて祭りと名のったこのつどいに参加してくださった皆さんに
感謝し一年後の再会を 心から祈ります。

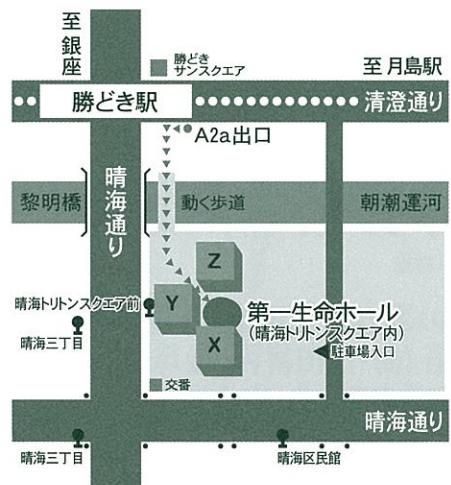
(1980.8.9 林光・東混八月のまつりNo.1プログラム巻頭言)

東京混声合唱団 Tokyo Philharmonic Chorus

1956年東京芸術大学声楽科の卒業生により創設。創立以来続けている作曲委嘱活動は合唱界への展望を拓き、また海外への委嘱もラウタヴァーラ、シェーファー、チナリ・ウンなどに呼びかけて注目作の誕生を見た。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコードアカデミー賞などを受賞。

2006年7月、創立50周年を記念して4度目の渡欧。2007年、サンタリーネ音楽賞 中島健蔵音楽賞を受賞。

第一生命ホール案内図



●都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅A2a出口 徒歩8分

●都営バス

「都03」系・「都05」系「晴海トリトンスクエア前」下車 徒歩4分。
「東12」系・「錦13甲」系「晴海区民館前」あるいは「晴海三丁目」
下車 徒歩6分。

●有料駐車場あり

第一生命ホール(晴海トリトンスクエア内)

〒104-0053 東京都中央区晴海1-8-9 TEL 03-3532-3535